



2026年6月17日

各位

会社名 イノバセル株式会社  
代表者名 代表取締役 Co-CEO ノビック・コーリン  
代表取締役 Co-CEO シーガー・ジェイソン  
(コード番号：504A 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 CFO 細野 恭史  
(<https://innovacell.com/contact/>)

## FISCO アナリストリサーチレポート配信のお知らせ

株式会社フィスコ（以下、FISCO）による当社に関するアナリストレポートが配信されましたので、お知らせいたします。本レポートは、FISCO が第三者として当社に取材して作成したものです。投資家の皆様が当社の事業概要や事業戦略、今後の成長戦略等に対する理解を深めて投資判断をされる際の参考としていただければ幸いです。

レポート配信開始日 : 2026年6月16日（日本語のみ）  
レポート配信 URL : <https://web.fisco.jp/platform/market-news/0009350020260616059>

### 株式会社フィスコ (FISCO) について (<https://www.fisco.co.jp/>)

株式会社フィスコ（東京証券取引所グロース市場上場、銘柄コード 3807）は「最良の投資支援サービスを提供するプロフェッショナル集団」を標榜して情報サービス事業を中心とした事業を展開する企業です。中でも金融市場リサーチはフィスコが創造する付加価値の源泉であり、分析対象は国内株式、海外株式、通貨、債券・金利（日本国債、海外国債、社債）、商品、海外新興国など多岐にわたります。各市場に専門のアナリストを配置し、1日平均約500本の情報（コメント、レポート）を、リアルタイムに配信しています。

### イノバセル株式会社について (<https://innovacell.com/>)

当社の前身は欧州オーストリアのインスブルック医科大学からスピンアウトした再生医療企業であり、当社はこのオーストリア企業の親会社として2021年に日本で設立されました。

当社グループは細胞治療・再生医療の事業化を通じた人々の健康と QOL の向上を目指しており、現在失禁（切迫性便失禁、漏出性便失禁、腹圧性尿失禁）を治療するための再生医療等製品の研究開発・事業化に取り組んでいます。

当社グループのパイプラインで開発が最も進んでいる ICEF15 は、患者さまご自身の細胞を活用し、その局所投与を通じた筋肉の修復・再生を図ることによって切迫性便失禁の根本治療を目指す製品です。現在当社グループは、ICEF15 について欧州 11 ヶ国及び日本で第Ⅲ相国際共同試験を実施中です。

当社グループは、これまでに欧州において ICEF15（ターゲット：切迫性便失禁）と ICES13（ターゲット：腹圧性尿失禁）の2つのパイプラインについて後期第Ⅱ相試験を含む複数の臨床試験を完遂しています。

以上